

1 事業概要

事務事業名		南信濃自治振興センター事業		課名	ムトスまちづくり推進課	事業No.	20
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H23	終了	R2
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		8	新時代に向けたこれからの地域経営の仕組みをつくる			
	分野別計画			飯田市過疎地域自立促進計画			
法令・例規等			過疎地域自立促進特別措置法				
事業目的		対象	過疎地域の人及び暮らし				
		意図	南信濃地区における地域振興や定住促進のための主体的な取り組みを支援することにより、居住する人々のよりよい暮らしを実現する。				

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	過疎地域の課題を踏まえ、地区の主体的な取り組みと連携して定住に必要な支援を行いました。 まちづくり委員会が中心となり、地域の声から支援の在り方・方法を検討し、平成30年度より新たな支援策を実施しました。若者や子育て世代の定住を地域で支える仕組みや、遠距離通学者の支援、地域活性化に向けた団体等の活動支援など、幅広い事業に対して支援を行いました。		過疎地域定住促進補助金				4,200	
			遭対協負担金				611	
			その他の経費					0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	結婚・出生時の生活支援		件	2	3	2		
	中学校までの子育て支援 (H30拡充)		件	13	19	81		
	病院通院支援 (H30見直し)		件	590	552	288		
	高校生通学支援		件	33	37	54		
	I・Uターン者生活支援		件	5	9	0		
	高齢者交流活動支援 (H30見直し)		件	1	1	0		
30年度 決算 (千円)	予算額		4,812	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		4,811	(そ) 過疎地域自立促進基金繰入金				
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	4,811					
一般財源		0						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	5	16	2	4,812	4,811	南信濃地区振興事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		住民ニーズが多様化する中で効果が更に上がる新たな支援メニューの構築を行いました。若者や子育て世代、高齢者までといった幅広い世代に対し、暮らしに関わる支援を行いました。しかしながら、過疎化に歯止めがかからない状況です。							
上記の課題解決のための有効策		主体となるまちづくり委員会を中心に、住民ニーズの聞き取りを行い、効果的な事業推進と既存事業の検証を行います。またゲストハウスや若者による活動など、新たな人の流れを構築するための事業展開が必要です。							
次年度に向けての取り組み		まちづくり委員会を中心に、地域住民のニーズにあった支援策を講じていきます。また中山間地域振興計画、過疎地域自立促進計画により、地域資源を活用し、関係人口を構築し移住定住につなげる取り組みを展開します。							